

<記入例2>退職で未徴収税額を一括徴収にする場合

令和2年度 市民税 給与支払報告 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

税額通知書に記載してある指定番号を記入してください。

個人番号又は法人番号: 1234567890101

特別徴収義務者指定番号: 80000001

年度は、元号または西暦で記入してください。

税額通知書に記載してある受給者番号および整理番号を記入してください。

住所又は所在地 〒 000-0000
東広島市西条栄町〇番×号

氏名又は法人の名称及び代表者の職氏名印
〇〇株式会社

人事課給与係 総務 花子

連絡先(担当者) 電話番号 082-422-2111

〇〇株式会社 代表者印

給与所得者	受給者番号	(ア) 特別徴収税額(年税額)		(イ) 徴収済税額	(ウ) 未徴収税額(ア)-(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法	1月1日以降退職時までの給与(賞与を含む)支払額
	整理番号	個人番号	生年月日	フリガナ	氏名	1月1日現在住所	給与の支払を受けなくなった後の住所	1月1日以降退職時までの控除社会保険料額	
	A-0000002	2	123456789012	平成2年1月1日	ヒガシヒロシマ ジロウ	東広島 二郎	東広島市西条栄町8番29号	150,000	1,670,000
				6月分から	10月分から	令和2年	9月12日	2 一括徴収	150,000
				9月分まで	5月分まで			3 普通徴収	
				33,600	66,400				

①「特別徴収継続」の場合に記入してください。

新しい給与支払者(特別徴収義務者) 住所又は所在地 〒 氏名又は名称

・(ア)税額通知書に記載してある税額を記入してください。
 ・(イ)給与から差し引きした月および税額を記入してください。
 ・(ウ)給与から差し引きできなくなった月および税額を記入してください。
 ・異動年月日は転勤日・退職日を記入してください。

②給与等の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収額)を「一括徴収」する場合に記入してください。

一括徴収の理由 ※○をしてください。	異動者印	徴収予定月日	左記の一括徴収した税額は
1 異動が当該年度の12月31日までで、申出があったため。	東広島	10月15日	10 月分
2 異動が当該年度の1月1日以降で特別徴収の継続の希望がないため。		徴収予定額	(11月10日納期限)で納入します。
		66,400 円	(注)例えば、6月分とは7月10日納期分のことです。

③「普通徴収」する場合、該当する番号に○をしてください。

④ 退職者の退職時における未徴収税額の一括徴収について

- ・6月1日から12月31日までの退職者については本人の希望により一括徴収してください。
- ・1月1日から4月30日までの退職者については本人の希望に関係なく一括徴収して納入することが義務付けられています。(地方税法321条の5②)
- ・ただし、退職者に対して5月31日までに支払われる給与又は退職手当等が未徴収税額未満のときは一括徴収できません。
- ・国外転出の場合もできる限り一括徴収で納入してください。

給与所得者本人の申出を確認する意味で押印してください。

一括徴収の対象となる給与等の支払日および税額を記入してください。
 納付書の使用月を記入してください。

提出先 東広島市役所 財務部市民税課市

※退職者についても、給与支払報告書は毎年1月末日の提出期